



放課後子ども教室

ホウカGO!

活動報告



雪に包まれて

ホウカGO!で毎年欠かせない雪遊びプログラム。雪の中で子どもたちは、寒さも忘れ全身を使って遊びました。



1月は、スノーシューを履いて松林散策を行いました。林の中は辺り一面、まるでふかふかのじゅうたんのような降りたての雪でした。子どもたちは雪上へ身を投げ出し、柔らかく包み込まれる心地よさを満喫していました。

雪合戦はもちろん、動物の足跡を探したり、枯れたイタダリの茎を折って音を楽しんだり、木を揺らして雪を落としたりと、子どもたちは自然の中で遊びを見つけるのに夢中になっていました。



2月、町民グラウンドでの雪遊びでは、階段横の斜面滑りが一番人気となりました。何度も滑るうちに自然とコースが形成され、さらにジャンプ台や階段を設置したり、コースが崩れば自ら手直しを行ったりと、子どもたちは工夫しながら楽しんでいました。

定番の雪だるま作りや雪合戦、一心不乱にスコップで穴を掘り進める姿も、恒例の風景です。今年はグラウンドに巨大なイチゴを描いた子も。種など細かいところまで描かれ、素晴らしい作品に仕上がりました。

何かに夢中になれる貴重な時間。広々としたグラウンドには、冬の寒さを吹き飛ばすような笑い声が終始響き渡っていました。

活動の様子はホウカGO!のSNSで随時ご報告しています。ぜひご覧ください。



豊浦町 放課後子ども教室

検索